

【重要】ご利用に当たっての注意事項

- ①「救急医療情報キット」は、必ず冷蔵庫の扉付近の見やすいところに設置してください。
- ②「救急医療情報キット」の保管ケースには、銀行の通帳、実印、暗証番号、証書などの貴重品は、**絶対に入れないようにしてください。**
- ③「救急医療情報シート」の情報が古いと活用ができません。変更があった場合は、「救急医療情報シート」の修正をお願いします。また、保険証やお薬の説明書などに変更があった場合も差し替えを忘れずをお願いします。
- ④「救急医療情報キット」を救急隊員などが、本人やご家族の同意を得ることなく、持ち出す場合があります。
- ⑤「救急医療情報キット」をお持ちでも、救急活動の内容によって活用しない場合があります。また、「救急医療情報シート」に記載された「医療機関」に搬送されるとは限りません。

救急医療情報キットのしおり



しまちゃん (八戸市)



かぶさん (八戸市)

「救急医療情報キット」とは…

救急医療情報キットは、高齢者や障がい者などの安心・安全を確保することを目的に、持病などの医療情報や緊急連絡先の情報を救急医療情報シートに記入し、お薬手帳やお薬の説明書・健康保険証(写し)などと一緒に専用の保管ケース(緊急時(災害時)あんしん情報ケース)に入れ、自宅に保管しておくことで、万一の災害時、救急時に備えるものです。

救急隊員や医師等が持病や服薬などの医療情報を確認することで、適切で迅速な処置が行えます。また、緊急連絡先の把握により、親族や関係者と連絡をとることができます。



国史跡三戸城跡城山公園 (三戸町)

五戸のおんごちゃん (五戸町)



©東京ハイジ/五戸町



はしかみキッズ (陸上町)

概要 及び 使用方法

セット内容

- ①「救急医療情報シート」
医療情報・緊急連絡先などを記入するシートです。
- ②「保管ケース(緊急時(災害時)あんしん情報ケース)」
「救急医療情報シート」などを入れておくケースです。
- ③「ステッカー」
「救急医療情報キット」が設置されていることを知らせるためのものです。



たっこ王子 (田子町)

「保管ケース(緊急時(災害時)あんしん情報ケース)」に入れるもの

- ①「救急医療情報シート」
医療情報・緊急連絡先などを記載
- ②お薬手帳・薬剤情報提供書(お薬の説明書)
- ③健康保険証の写し
(資格情報のお知らせの写しまたは資格確認書の写し)
- ④その他
必要に応じて「診察券」や「自分の写真」等を入れてください。写真を入れておくと本人の意識がない場合などにもケースの持ち主を特定することができます。



新(あらた)くん 響(さと)ちゃん (新郷村)

「救急医療情報キット」の保管場所と「ステッカー」の貼付場所

- ①「保管ケース(緊急時(災害時)あんしん情報ケース)」はマグネットフックに掛けて冷蔵庫の扉付近の見やすい場所に貼り付けて保管してください。
- ②「ステッカー」は玄関ドアの内側上方に見えやすく貼ってください。



おいらくん (おいらせ町)

※玄関の外側にステッカーを貼ると、不特定多数の人に自分が避難行動要支援者・高齢者等だと知らせてしまい、悪質商法等の被害にあう可能性があります。**必ず、玄関の内側に貼りましょう。**

「救急医療情報キット」の使用方法

●救急時

- ①救急隊員が玄関内側のステッカーを確認。
- ②救急隊もしくは本人・家族などが「救急医療情報キット」を救急隊員へ渡します。
- ③「救急医療情報キット」の情報をもとに応急処置を受けながら病院へ救急搬送したり、病院で診療をします。

●災害時

- ①支援者が玄関内側のステッカーを確認。
- ②支援者もしくは本人が「救急医療情報キット」を持って避難。
- ③避難先で「救急医療情報キット」の情報をもとに応急処置を受けたり、正しいお薬の提供を受けることができます。



なべまる (南郷町)